

## 第1回意見交換会【議事録】

- 日 時：平成29年8月26日（土）9：30～12：00  
○場 所：江東区砂町文化センター 第1研修室  
○出席者数：61名

### 議 事

#### 1. 開会あいさつ

発言者	要旨
⑤	<p>（案内放送）</p> <p>皆さん、おはようございます。間もなく9時半より開会となっております。</p> <p>会場の関係で若干開会の時間を遅らせて頂きます。開会に先立ちまして、皆さまにお願いがございます。まず、座席に本日の資料とアンケートと付箋をお配りしております。皆様におかれましては、1つお願いがございます。座席にお配りした付箋に現在の仙台堀川公園についてのご意見をご記入頂きたいと思っております。付箋は3色ございまして、みどり色の付箋には現在の仙台堀川公園の魅力を、黄色の付箋には現在の仙台堀川公園の抱えていると思われる課題を、そして、ピンクの付箋には仙台堀川公園の将来に向けての想いを記入頂きたいと思っております。また、記入の済みました付箋は、今回運営を致しております、幹事の方にお渡し頂ければと思っております。幹事の皆さん、手をあげてください。この方々が意見交換会を運営している幹事ですので、付箋を記入した方は、この幹事にお渡し下さい。</p>
④	<p>聞こえないそうです。</p>
⑬	<p>（案内放送）</p> <p>間もなく開始致しますので、お近くのお席、どちらでも結構ですので、資料が置いてありますお席にお座り頂いてお待ち頂ければと思っております。（もう一度、繰り返し）</p>
⑬	<p>それでは、少し時間が過ぎてしまいましたけれども、始めさせて頂きたいと思っております。本日は朝早いお時間からお集まり頂きまして、誠にありがとうございます。只今より仙台堀川公園整備事業第1回意見交換会を始めさせて頂きます。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>私は本日、司会を務めさせて頂きます⑬と申します。他に前におります、⑥、⑱、④、⑤のほうで随時ご案内を差し上げますので、こちらのマイクの声が届きにくいかもかもしれませんが、お聞き頂ければ幸いです。</p> <p>また、今回の意見交換会の主催となっておりますのが、意見交換会の幹事会というのを組織しておりまして、メンバーとしましては、区民からの公募、コンサルタント、行政の方ということで、合計19名のメンバーで運営をしております。幹事のメンバーにつきましては、本日、諸々不手際がありまして、大変ご迷惑をおかけするところもあるのですが、胸に今ピンクの付箋で名札を付けているのが幹事のメンバーとなりますので、会の運営ですとか、何かございます場合は、こちらのメンバーにお声かけ頂ければと思っております。よろしくお願い致します。</p> <p>あとは、お配りしております資料につきまして、簡単に確認致します。本日お配りしております資料としましては、A3のこちらのモノクロですが、こちらが本日の資料となっております。</p>

ります。内容につきましては、後ほど説明がありますので、その際に合わせてお読み頂ければと思います。もう1枚、アンケートもお配りしております。こちらは会の終了後で構いませんので、内容を任意でお書き頂きまして、提出してお帰り頂ければと思います。

すみません、アンケートの部数が足りていないようで、もし席にない場合は、後ほどお渡し致しますので、幹事のメンバーにお声かけ頂くか、もし近くの空いている席にありましたらお持ち頂いて構いませんので、手に入らない方は幹事のメンバーにお声かけを下さい。そして、アンケートの一番下のお住まいの地域の区分が分かりづらいというご指摘を先ほど頂きましたので、こちらも区分の内容について後ほど改めて説明致しますので、少しお待ち頂ければと思います。

それから、本日のお願い事としまして、本日は皆さまのご意見をお伺いする場なのですけれども、皆さまのご意見を漏れなく記録していくために、録音をさせていただきますので、こちらについて、ご了承を頂きたいと思っております。

それでは、ここから実際の内容に入ります。簡単に全体の内容、スケジュールについて、ご案内しておきます。この後、会の全体でこれまでの仙台堀川公園について、本日ご意見を頂くにあたって、まずなぜこういった整備事業を想定しているのかというところの説明、その後今回の意見交換会を含めました取り組みの全体像というところの説明をまず幹事メンバーの方からさせていただきます。その上で、後半は、今ホワイトボードが4か所ありまして、4つのテーマを本日設けておりますけれども、テーマ毎に皆さんのご意見を伺う場というところで、30分ごとに区切って、それを2回まわすという形で、最初に皆さまが興味のあるブースに行きまして、皆さまのご意見を付箋に書いて頂きながら、していくという形をとらせて頂きます。こちらの進め方の詳細については、後ほどご説明致しますので、時間配分としましては、前半にご説明、そして後半にご意見を伺う時間を設け、最後にまとめて、本日は終了という予定でおります。よろしくお願い致します。最後、12時頃には閉会の予定ですので、よろしくお願い致します。

では、さっそく、なぜ事業を想定するのか、というところの説明から始めさせていただきます。

## 2. (説明)事業経緯と意見交換会の取り組みについて

- ① 仙台堀川公園整備計画のこれまでの経緯と本日の取り組みについて、私、江東区役所河川公園課①の方から説明させていただきます。最初に少し皆さんに陳謝しなくてはならないのは、先ほど不手際がありまして、もしもご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、実は区役所は今朝6時頃にボヤがありまして、今日本当はこういう資料を皆さんにいろいろ説明するような資料を、スライドですとか、カラー版の資料を本当は用意をしていたのですが、ボヤの関係で資料を区役所の方から持ち出しをすることができなくなってしましまして、説明をする資料がちょっと足りなくて、申し訳ございません。今日は皆さまの意見を聞くというのが主な目的だったので、この様な形でやらせて頂きました。今後、この様なことがないように私どもも本当に気を引き締めてやっていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。
- それでは、A3の資料をご覧ください。私から説明していきますのは、主に上の方の資料、A3の上半分の説明させていただきます。

	<p>それでは、資料の上の方の「これまでと将来展望」というところをご覧ください。仙台堀川公園のある砂町地区というところは、大正期の耕作地から、戦後の運河や貯木場及び田畑を経て、高度成長期時代に工場地帯となって参りました。その後は周辺の開発も進み、集合住宅を中心とした住宅街となってきております。一方、仙台堀川の方は周辺の地盤沈下により護岸のかさ上げが繰り返され、カミソリ護岸の天井川となってしまいました。古い期間からお住まいの方はよくご存じだと思いますが、その時に水質悪化や護岸からの漏水により河川の維持管理というのが限界に達してきまして、江東区役所の方で河川の安全性と緑と水の豊かな自然の回復を目指して、昭和53年より埋立て工事に着手し、公園化をしてきたというのが経緯になっています。これからのお話は「事業発意と検討の経緯」というところをご覧くださいなのですが、江東区では、「居住環境の改善、具体的には道路環境の改善」を目指すという、平成10年に策定した江東区都市計画マスタープランというのがございます。その中の、砂町地区のまちづくりの方針を掲げた中に、そのことを記載をしました。その後、小名木川に平成20年に「塩の道橋」が架設されました。これを契機に仙台堀川公園の中の自転車通行が非常に増加してきた、というのは皆さんご存知だと思います。</p> <p>そういうような観点から、様々な地域の課題を解決するために江東区では平成20年から庁内プロジェクトチームによる検討を始めてきたところです。平成21年度に仙台堀川公園及び沿道整備調査委託というような形で調査を行い、江東区長期計画にも仙台堀川公園整備事業を主要事業として位置づけをしています。先ほどの都市計画マスタープランのほうですが、23年度には改定がありまして、改定の中でも「安全で緑豊かな憩い空間を目指す」、ということが記載されております。そのような経緯を踏まえて区では、「仙台堀川公園及び沿道整備に係る基本計画」を策定するために、平成26年10月の区報で意見を募集しております。募集した意見や警察等の関係機関との調整を行い、平成27年度に「仙台堀川公園整備計画」というのを策定しました。その策定したものを、28年4月にこの、砂町文化センターで説明会をしています。本日はその時に参加された方も多いかと思います。同時に、町会等への説明及び意見募集をはじめ、皆さまからの意見が多かった、「公園面積をできる限り減らさないようにしてほしい」という意見を受けて、できる限り減少部分を減らした修正案というのを作りまして、平成29年3月にもう一度ここで説明会を行ってきたところです。その間に、区民から1000を超えるような意見を頂き、その集約を図っております。3月の説明会の中で少しお話をしたのですが、区の方でも説明会よりももっと違った形で区民の意見を聞かなくてはいけないという必要性を私たちは感じているところです。そのために意見交換会というような形で開催することになりました。具体的には、より良い取り組みと意見交換をするために、区民と行政が協働チームにより運営する幹事会という、今日皆さんに「幹事会」と言っているものを平成29年5月の区報に掲載し、幹事会を募集しました。本日、意見交換会の主催というのは、区民、コンサルタント、行政で組織された19名の幹事から成っているということで、今までの経緯というのを簡単に説明させて頂きました。ここで幹事会の⑨さんに交代します。</p>
⑨	<p>幹事の⑨と申します。北砂で亀高公園のところの仙台堀川公園に面したところに住んでおります。色々な形で既にお会いした方々もいらっしゃるかと思いますけれども、幹事を務めさせて頂いています。私からは幹事会がスタートしてからと、今後についてお話し</p>

	<p>す。</p> <p>幹事会は第1回7月5日、第2回7月24日、第3回8月8日、と本日の意見交換会の開催にあたり、やりきれなかったこともあり、8月22日に臨時幹事会、とこれまでに4回開催しました。幹事会では整備計画に対して寄せられた1000を超える意見を客観的に議論するための資料の収集や、本日の意見交換会の運営について検討して参りました。これまでに寄せられた意見については、幹事会でもその是非についての議論はまだしていません。客観的な議論や検証を行うためには、まずきちんとした資料が必要との考え方がありました。このため、本日来られた方の中にはこれまでの意見についての回答を聞きたいとお越しになった方も多数いらっしゃると思います。現在の修正案は10月7日の、この後の第2回の意見交換会で取り上げ、これまでの1000を超える意見と、本日皆さんから頂く意見を合わせて再修正すること、とされています。いつ、どの様に修正するかについては、お手元の資料のモノクロになってしまいましたが、一番下のところに「整備計画(再修正案)11月～」と書いてあります。その時に見直すことは決まっております。どの様に見直すかは、これからになると思います。そういったことで、どのような修正案になるのか、不安もありますが、これまでと本日頂く意見を踏まえてより良い再修正案となるよう、今後幹事会でも議論をして参ります。本日は現在の整備計画にとらわれず、現況の魅力、現況の課題、そして将来への想いを付箋にお書き頂ければと思います。限られた時間ですが、大きなブースに分かれてやりますので、どんどんご意見を付箋に書いて頂ければと思います。本日の意見を踏まえて、第2回の意見交換会を行いますので、ご協力をよろしくお願い致します。</p>
--	---

### 3. 質疑応答等

⑬	では、これまでの経緯等については、以上となりますので、これから実際に皆さんの意見を頂く時間ということで、その方法について、付箋の使い方ですとか、ブースのそれぞれの説明について、各メンバーから説明致します。
(区民)	それに入る前にちょっと聞きたいことがあります。
⑬	それにつきましては、全体でのご発言やられる時間は後ほど・・・
(区民)	意見交換会に入る前にちょっと聞きたいことがあります。
⑬	それではお願いします。
(区民)	まずはですね、今日は意見交換会ということで、ちょっと名前がおかしいのではないかと思います。なぜかという、意見を交換する機会が必要だということは前からわかっていたことです。実はこの計画も8年前からわかっていた。まずはそこから始めなければならなかったのに、やらないで説明会だ、説明会だということで、そちらからの一方的な説明を聞かせるだけの会だったから、今さらこういうことになったんですね。だから、沢山時間をとらなければいけないだろうと思いますけれども、その前にまず幹事会の立場をもう少し詳しく知りたいのですが、最終的にこの計画の修正まで係っていけるのかどうか。さっきの話だと、この意見交換会を開くための幹事会だというように聞こえたのですが、そうじゃなくて、私たちが求めているのは、区民の声を活かしてくれる人たちが、どの様に係っていけるのかというところが問題だと思います。その辺を幹事会としてどんな位置で幹事会としてやっているのか、この意見交換会で幹事が終わりなのか、そうでな

	<p>くて、修正まで、あるいは完成まで見届けるという幹事会なのか、その辺がはっきりしないと幹事の意味が分からないというか、生きてこない。まず、お聞かせ下さい。</p>
④	<p>ありがとうございます。④と申します。</p> <p>まさに的を得た疑問だと思います。現在の状況というところから説明させていただきます。この幹事はどういったメンバーで構成されているのかは、先ほど説明いたしました。もう一度幹事の方は手を挙げていただけますか？この構成メンバーは復唱しますが、江東区民それからコンサルタント、行政担当者という構成です。行政の担当者は係長がいて、担当者がいるという形になっております。さて、この幹事というのは、公募されました。広報に載せました。その時にも明記しておりますが、意見交換会というものを開催するに際して、その企画をし、運営をするというフレームです。今ご指摘の、今日のフローで「再修正案を考える」というところに現在の幹事会は任期切れております。ですから、ご指摘頂いたところは、まさに重要なことでありまして、再修正案を一体どういう環境で検討するのか、これは今の段階では幹事は関与しないということになっております。これについてのご意見は是非またアンケート等でご発言頂ければと思います。ありがとうございます。</p>
(区民)	<p>これから個別のテーマに分かれて打合せをして、全体の意見を聞く場を設けるということですが、こんなこと言ってしまってもいいと思いますが、どうせ紛糾してしまっても、全体の意見を言う場がなくなってしまう懸念があると思うので、最初に3点だけ、これは幹事の方に言うかどうかは分かりませんが、申し上げます。ひとつは、そもそもこの計画ですが、住宅街のど真ん中で、20億のお金と5年の歳月をかけて、公園を半分にして、道路を倍にするという発想がどこからでてくるのか、全く理解に苦しみます。先ほど、安全で緑豊かなというフレーズがマスタープランにありますとのことでしたが、それに基づいてどこをどうしたらそうなるのか全く分かりません。2点めとしては、色々なところでありますが、環境の悪化ということは今回のテーマに入っているようですが、大きな問題だと思います。3点目、安全の問題ですが、先ほど自転車が aumentata という話がありましたけれども、私が拝見したのは、3月以前の前の計画だったかもしれませんが、あれを見ると、明らかにバイパスとして作っているのか、道路幅が増大して、しかも、自転車をどうにかするというのが、公園が狭くなるし、道路側にあるところが1mも道路側から自転車道ということで、すれ違うこともできない、ということで、大幅に危険が増大します。私が9月に説明会をして頂いたときに、その危険性を申し上げたのですけれども、この様な計画は是非白紙というか、持ち帰って、行政の方も計画を作っちゃったからやらなければしょうがないと、予算もあるしと言われるかもしれませんが、それよりも人の命が大事なので、もっと考えて頂きたいと思います。以上です。</p>
④	<p>今の現状について、いま頂いたお話について整理を致します。幹事会の件は時間を費やして随分議論しました。3回の予定を4回にしたのもその理由のひとつでした。幹事の方の中には、同じ意見を強く持っている人も3分の1以上いらっしゃると思います。今ご指摘の件については、幹事会でも議論しています。そして今日の説明を頂きました中に、「事業をなぜここで行うのか」、これについてのご質問というか疑問ですね。これまでのプロセスはどういうプロセスでこの事業をやったのか、ということ、これは過去の事実ですので、これは情報として出しましょう、ということで、今日プリントでお渡ししている通り</p>

	<p>です。事業名称もそこに書いてございます。はたしてこれまで辿ったプロセスが良いのか悪いのか、これについても気になる場所ですが、今後この事業を「ありき」でいくのか、改めて考えていくべきなのか、それもこの皆さんとのやり取りの中で話題にし、その方向性に基づいて再整備案をどうしましょうということになると思います。さて、再整備案をしない方が良いという意見もあるかと思いますが、それもどンドンご発信して下さい。また、再整備案をするという選択肢を今、もっておりませんが、どの様にすれば良いのかというアイデアもあろうかと思いますが、それもご発信頂きたいと思います。今日、前に書いてあります、「魅力」、「課題」、現在の町に「課題」が全然ないという方もいるかもしれませんが、今安全安心というところに「課題」を感じている方もいらっしゃるかと思います。江東区、広い中で、この場所にこれだけの財源を投入するというチャンスでもあるということもお考え頂きながら、どういう判断が将来に向けて良いのか、そういうやり取りができればと考えております。ちょっと要約で言い足らなかったことも、またやり取りの中でやっていきたいと思っております。</p>
(区民)	<p>事業計画という話が出ましたが、前に説明を伺ったときには、事業をやる理由として、桜の木が古くなったからと、川を暗渠にしたいということ、それから護岸がボロくなったから変えたいという3点だったと思います。桜の木が植え替えれば良いのだけなので、道幅を広くする必要はないですね。護岸についても護岸を整備すれば良いだけなので、道幅を変える必要はないですね。暗渠についても、この時代、渋谷の方でも暗渠をやめて開渠に変えようとしていますよね。暗渠にしたら、そこを浚渫するにもその方が金がかかるので、費用対効果が全く分からないのに、どうして暗渠にするのか、理解できない。</p>
④	<p>ありがとうございます。対立にしたいことがないのか、という交換から、こうやりたいというのが趣旨でございました。</p>
(区民)	<p>的確に説明して頂き、ありがとうございます。他に、区長が日頃から江東区は「緑と水のまち」なんだと、そういう区にするんだという話をどこに行ってもしておられます。これは立派なことだと思います。ですけれども、そう言っている人が同じ口から緑を削り、公園を狭くしてアスファルトの道を拓げる必要があると、言っていることとやることが違うのではないですか？このことは大きな問題でしょう。区民憲章の中でもきちんとうたわれていますよね。それなのに、こういう計画を立てるということ自体がもう出発点を間違えているのではないかというのが私の想いです。そんな想いもあって、だったら、なぜ区長が出てきて私たちに説明しないのか。どうしてそういう想いに至ったのか、ということ区長自身が説明する必要があるのではないか。それくらい重大な計画変更だと思っております。区民の声を直接区長が聞いてくれる場をつくる必要があるのではないか。私たちが直接区長に言いたいことが沢山あります。何度も説明会のたびに意見が出てきている。今おっしゃるとおりに1000を超す意見が出てきているわけですから、何度もやってなぜそれが集約できていないのか、私たちの前に説明できないのか、その説明があれば、この様な会を何度もやらなくてもすぐ話が進むのではないかと思います。その辺の齟齬、手続きの間違いについてももう少し聞かせて下さい。</p>
④	<p>今頂きました発言で、プログラムに入りたいと思います。重要なことですので、事実としてお伝えします。今日の資料の下側をご覧くださいませでしょうか。その下側に円グラフが白黒になっちゃって分かりにくくて申し訳ございませんが、これが皆さんからこれま</p>

	<p>でにお寄せ頂いた 1000 を超す、1100 前後の皆さんの意見をもう一度見つめ直したという作業をしたものです。ここに比率が書いてあります。現況に関わること、事業に関わること、計画に関わること、進め方その他というカテゴリー分けをしております。この 1000 を超す意見は幹事会でもみんなで見つめ合うという作業をしております。私自身、この 1000 以上を 6 回から 7 回は見直ししております。今発言頂きました、もとより区はこういう方針だったのではないか、この発言は合わないのではないか、という意見はほぼほぼ 5 分の 1 くらいございました。これについては、区の担当者も幹事も、まあ区長にどれだけ届いているかは分かりませんが、皆さん認識している状況に至っております。そして、今回改めてこの機会を持つことによって、皆さんの声がきちんと政策に反映できるというファーストステップをもう一度やろうというチャレンジでございますので、どうぞ色々な想いがありかとは思いますが、ファーストステップを大切にすることについてはご協力を頂きながら、次を続けていきたいと思っております。一応、事実のご説明はここまでにさせて頂いて、今日はファーストステップに戻るとということで、現在でございますのは、そこにあります「環境」です。それに対して皆さんがどんな想いをもっていられるかというところをファーストステップにしたいと思っております。でありますかゆえに、皆さんがどう魅力を感じるのか、どう課題を感じるのか、将来にどんな想いをお持ちなのかを改めて交換させて下さい。そしてその声がどういう事業判断、あるいはプランとしての判断に合理性があるのか、それを紡いでいきたい。短い時間ですが、ここにいる人がみんな同じとは限らないので、どこかでそれを調整していきたい、そういうチャレンジをやろうとしております。今回の機会を大切にしたいという想いでプログラムを作った参りました。ご協力頂きたいと切に願っております。以上です。</p>
⑬	<p>改めまして、個々のブースに分かれての作業の方向についてご説明をさせて頂きたいと思っております。</p>
⑭	<p>意見交換会、公募区民、幹事の④と申します。よろしくお願い致します。私からは、皆さまにお配りした付箋についてご説明致します。緑色の付箋は現在の仙台堀川公園の周辺で魅力を感じていること、良い点だと思われることを記入をお願いします。</p>
(区民)	<p>ちょっと待って。なぜ写真を撮っているの？こっちは肖像権があるんだよ。録音はするとは言ったけど、写真は撮るとは言わなかったでしょ？写真はまずいよ。</p>
④	<p>写真を拒否したい方はいらっしゃいますか？ (挙手) ありがとうございます。 では、「私の写真がこれこれに写っているので、消してもらいたい」というご発言を後で幹事に伝えていただけますか？まず、これまで撮った写真について対応をします。 ありがとうございます。 ちょっとお伺い致します。こういう機会をやっているということの開催の事実を押さえるだけならば、今ご発言のありました、「後ろから撮りなさいよ。」ということで十分でございますので、後ろから撮らせて頂いたものだけ、これでご了解をいただけますでしょうか？ 今、話題になさっているのは、写真を撮ることにたいする指摘ですね？音については、確かに先ほどしましたが、写真についてははしていない。ご指摘のとおりです。この、開催し</p>

	<p>ているという事実だけは、ステップという意味では、開催したということ共有するための記録だけは必要です。ご了解頂ければ、後ろから特定できないような状況での写真を限定して撮るといふことでよろしいでしょうか？</p> <p>これまでの写真は全て消す、といふことでよろしいでしょうか？</p> <p>では、その了承で進めていきますので、よろしくお願ひ致します。</p>
⑭	<p>説明を続けます。</p> <p>緑色の付箋は現在の仙台堀川公園の周辺で魅力を感じていること、良い点だと思われることを記入して下さい。</p> <p>黄色の付箋には、現在課題と思われていること、問題があつて解決したいことを記入して下さい。</p> <p>ピンクの付箋には、将来の想いについて、仙台堀川公園は将来こういった使われ方をしてほしいと思われることを記入して下さい。</p> <p>この後、ブースに分かれて意見交換を行いますので、書いて頂いた付箋を各ブースの模造紙に張り出してご意見を紹介しながら、意見交換会を進めたいと思ひます。</p>
⑰	<p>私は、意見交換会の幹事で、江東区道路課の⑱と申します。よろしくお願ひ致します。</p> <p>まず、先ほどの補足ですが、本日、本来であれば、1席毎に筆記用具をご用意する予定でしたが、ちょっとご用意できておりませんので、筆記用具のない方は各ブースに分かれた際書いて頂きますようご協力をお願ひ致します。このあとのブースの紹介を私の方から説明させて頂きます。本日の意見交換会では4つのテーマがございまして、一番前のブースから「みずとみどり」のブースといひまして、樹木、桜であつたりとか、水路、鳥とか魚といった、そういった生物についてご意見のある方、興味のある方は前の方のブースにいらしていただけたらと思ひます。次のテーマは「散策と通行」といふテーマがあります。こちらの向かつて左手になります。こちらが公園内の園路、あとは両側の道路の交通安全の問題に興味がある方、自転車走行、そういう交通のことに興味のある方はこちらにお願ひします。次は「活用と施設整備・管理」といふテーマのブースになっております。こちらに関しては公園の、例えば「桜祭り」ですとか、区民祭りのような公園の使われ方、あとは公園の壁あて広場とか盆踊り、トイレ、補修のあり方などの、公園の設備や使われ方にご意見、ご興味のおありの方はこちらのブースにお願ひします。最後に4つめのテーマは「景観と防災」といふブースは後ろ側になります。今ある、公園の並木とか護岸のある景観についてご意見のある方、あとは無電柱化の整備、地震や洪水、火災などといった自然等の災害に対する備え、緊急車両の走行等、防災についてご意見のある方はこちらブースにお願ひします。</p> <p>この後の各ブース、4ブースあるのですが、意見交換会では30分ずつ2回予定しておりますので、ひとり2ブースまわって頂くことになります。ですので、1回目に1つのブースがすごく人数が多いといふようなことになったら、2回目にまわって頂くといふような形で参加者の方で少し人数を調整して頂いて、一つに固まりすぎないように2回の中で調整して頂きたいと思ひます。お席の方が足りない方は予備がありますので、そちらもご利用下さい。</p> <p>あと、手元にお配りしたアンケートの中で、一番下の町名のところが分かりにくいといふご意見がありました。受付の際にお名前と町名を書いていると思ひますので、基本的には</p>

	「北砂」であるとか、「大島」であるとか、そういった町名を欄外に記入して頂ければこちらでわかりますので、町名を記入して下さいでも結構です。 私の方からは以上です。
(区民)	受付で町名と年齢は書いたけれども、名前は書かなかったのですが。
②①	名前は結構です。名前は必要ありません。付箋の方にも、名前は書かずに、自由な意見を書いて頂きますので、よろしくお願い致します。
④	現在、54名の方のご参加を頂いているということですね。
(区民)	時間配分はどうでしょうか？30分2回分は、いるのですか？
(区民)	ブース4つまわれませんか？
②①	そうでしたら、参加の時間は、とりあえず付箋の方に沢山意見を書いて頂いて、こちらの方に頂いたら、そのブースに持って行くことはできますので。ブースとしての時間は30分設定していますが、付箋の方はご自由に書いて頂いて結構です。
(区民)	30分はこちらにしなければいけないのですか？
(区民)	お聞きしたいのですが、この第1回の意見交換会でしょうか？これで意見交換はできるのですか？今のお話ですと、アンケートをとるような感じですが、意見の交換はできるのでしょうか？
④	その話だけでよろしいですか？まだほかに話題にしたいことはありますか？ちょっと時間が伸びているので、説明してほしいことがあれば、合わせてお聞きしますが。 今、ご発言頂きましたが、自分の言いたいことを言う行為だけだと、交換にはならないですね？ですから是非ともこの話題における、他の人が言うこともこの場で収集をして頂きたいという想いがあります。それをもって意見交換会ということばをつけています。
(区民)	それはちょっとおかしいのではないですか？ 意見を交換する会という形の、そういう意味ですか？
④	今日のテーマというのをこのように想定しましょうというファーストステップを考えたときに、現況の魅力、課題、将来への想いというところをファーストステップにしないと、これまでのなにがしかをファーストステップにしてしまうと、グチャグチャになってしまう。これを避けたかったのです。事業を打つのか、また、計画をどうするのか、という話につながるファーストステップを私たちから発信できる機会というのを作らなければいけないと思ったのです。それが今日の趣旨です。したがって、現況の魅力という、ある人の発言が、同じブースにおいて、それは魅力じゃなくて課題でしょ？という意味も想定されうと思います。そのやりとりというのをできる機会を私たちが持つということが大切であろうというのが今日の企画の趣旨です。
(区民)	まずは書くということですか？
④	まずは自分の思っておられることを表現して頂くということです。また、別の人々の発言に耳を傾けて頂くということです。このテーマにおける、意見の交換という場を作りたいということで、この中には、区民も行政もコンサルもいます。また、区民以外の方もいらっしゃるようです。このテーマにおいて、現況において、どんな魅力があるのか、課題があるのか、将来の想いをもっておられるのかということの交換です。
(区民)	名刺交換会じゃないのだから、区の方の意見と我々の意見を交換する、交換会だと理解していたのですが。あなたの言う意味だったら、ここに集まっている人同士の意見の交換で

	あつて、名刺交換会でしょう？区役所との意見の交換会だと私は思っていました。
(区民)	もっと言えば、マスタープランに対する意見の交換会。マスタープランにこだわりすぎ。今まで過去の説明会を受けていて、マスタープランにこだわっているわけですよ。ですけれども、マスタープランには賛成できない、納得できないというのが今までの説明会の参加者の意見なんです。私も仙台堀川公園をずっと利用しているのですけれども、えっ、何で切っちゃうの？何でやるの？ということに対して、納得する説明はされていないのです。納得する説明を受けている人はまずいないんですよ。だから、何でやるの？って聞かれても、私も答えようがない。説明会でも、区民の要請はあったのか？という質問に対してもマスタープランだから、という。理由じゃないんです。昔々に決まったことだから、という発想で説明会でも全ての運営がこのように流れてきたという印象なんです。できるならば、本気で意見交換会を持つというならば、全て白紙に戻してと。百歩譲って、全て白紙に戻すというならうなずける。マスタープランを放り出すための意見交換会だったら。結局なんとかかんとかうまくマスタープランで。ここに平成10年と書いてあります。もう十何年も前の、20年近く前の話です。それに拘ったって仕方がないでしょう。
④	ありがとうございます。
(区民)	区報に書いてある筋できました。ここに書いてある、1000も意見が出ていて、まだ集約されていないという状況があるのに、またここで意見を聞いて、どうするのですか？ここにいる方々と、区との意見交換会だと思ってきました。もうここに書いてあるように、1000も意見があると書いてありますよね。この先また分かれて意見を聞いて、消化不良になっちゃう。
④	まだご発言頂いていない方ありますか？
(区民)	2点、今出た意見に関してお話ししたいと思います。ひとつは今の段階で3月に発表された、区の修正計画は生きているわけでしょう？それを全部撤回して白紙に戻して皆さん、さあ意見聞きますというのだったら、こういう形で意見を聞くのは良いですよ。ですが、私が思っているのは、3月に区の修正案が今の段階でベースになっている。そこに対して意見をさらに聞いて、11月に再修正案の検討に入るんだという風に私は理解をしているのですが、そういうことだと思う。だとすると、この付箋の中にも修正案に対する意見を書く場所がどこにもない。ピンクの(付箋)に書いて出して良いのなら書いてだすけれども。まず、今ベースになっているのが区の修正案であるということについてお聞きしたい、というのが1点め。それからもう1点は、一番最初に発言された方と重なりますが、11月からの再修正案の検討に関して、今の幹事の皆さんは関われないと計画になっていますね？先ほど、再修正案の検討に関しては白紙だという風に言われてたと思いますけれども、あと2か月しかないんですよ。もう8月終わりですから。今回の幹事会の皆さんも5月に募集して、幹事会スタートしたのが7月でしょ？そうすると、今の段階で、再修正案の検討に関して、どういう風にしようと思っているのか、これは区の方の見解を聞きたいと思います。
④	他にもご発言はありますか？女性の方どうぞ。
(区民)	この地域に住んでいる者ですけれども、詳しい内容を知って参加したわけではありませんが、私は仙台堀川公園が大好きなんです。なぜ好きかというと、あそこに夏に入るとスッと涼しくなりますね。木が大きいからです。子供も大好きです。もう一つはあその水

	<p>です。子供が大好きなのは水なんですね。子供たちに江東区の未来はどんなのが良いかな？と聞いたときに、子供はみんな、まず川、自分たちが遊べる川。それが欲しいというのが一番多い意見。次が小鳥がさえずる森。これが大好きなんですね。それがちょっと壊されるといふ風な話を聞いて、今日は意見を聞いてもらえるかな、と思って参加したのですが、なんかちょっと話がおかしな具合になってきているかなと思うので、もし今日いくら言っても、それが入れられるということでない、何のために今日は集まっているのか、よく分からないなという不安を抱いておりますので、その辺を伺いたいと思います。</p>
④	<p>また似ている意見で他の方の発言はありますか？</p>
(区民)	<p>私は最初からこれは一体何なんだろうと思いつながら参加したのですが、まず伺いたいのは、今日の主催者はいったい誰なのかということです。もうひとつは、区役所からはどなたが参加されているのか、しかるべき責任のある方が参加されているのかどうか、そのことが2点目です。それから、3点目はもう皆さんから出ていますけれども、いったいこの検討会というのは何を、何のために、誰が検討するのか、その辺が定かでない。私の認識では、今日は当然区から出ている案について、その会議ですね、ここは良いとかここは悪いとか、そういったことについての意見交換会だと認識してはいたのですが、一番もとになる、そうだとすると、区の計画について今まで1000を超す意見が出ていますから、それについて区がどういう見解をもっているのか、それをまず明らかにされなくてはいけないのではないかと。それで、それらについて、私たちが意見を述べていくということで、初めて良い計画になっていくのではないかと考えています。そのこのところの段取りがイマイチ、はっきりしませんので、はっきりさせて頂きたいと思っています。</p>
④	<p>ありがとうございます。</p>
(区民)	<p>私はこれをホームページからとったのですが、第2回幹事会議事録。この中に重要なことが書かれているので、説明させて下さい。下の方に23ページに書かれています。</p> <p>11番の方。「ただ、基本的には加計学園じゃないんだから、ゴールが全部、工程が全部決まっているようなやり方にしか聞こえないんだけど。」</p> <p>4番の方。「ゴールというのは、具体的には何を？」</p> <p>11番の方、答えています。「ゴールとは、工事をどうしてもやること。」いいですか？</p> <p>また4番の方。「今の想定だと、行政的にはそういう工程で進んでいる。これは間違いない事実です。」あなたたちは踊らされているんじゃないの？私が思うくらいに。もうやるんだよ、と言っている。その辺も含めて、行政の対応も含めて聞きたいです。</p>
⑦	<p>私は区公募、区民の一人として公募して幹事をやっております、⑦と申します。アルファシティ大島、ですからまさに公園真ん前の松本橋のところなので、毎日公園を楽しんでおります。</p> <p>ちょっと確認したいのです、皆さん、この位置づけを。第1回目、第2回目の2回、意見交換会を開催することにしてはいます。皆さんに区広報や自治会や町会などのチラシで配ったものもあるのですが、そこでは、第1回目の8月26日のところにこう書かれています。今回は「これまでの経緯・取り組み・展望を整理する」そして「公園と周囲地域の現況の魅力・課題・そして将来像のご意見を交換します」そして「修正案に関わる話題は第2回で取り組みます」第2回は10月7日なんです。第2回のところでは、「第1回に頂い</p>

	<p>た意見を踏まえ」、当然 1000 の、今日の意見交換会以前の 1000 の意見も踏まえて「修正案を含めた将来案について意見交換します」、これ 2 段階に分けたのですね。ですから、今日の場合が全てではないのです。いわゆる意見交換会をしたという、普通、行政は一旦案が出て、さらに 3 月に修正案が出ましたね。すると、だいたいそれで進むのですけれども、おそらく今までの案のままではまずいと、区民の理解を得られないのではないかと行政が考えたのだと、1 区民の私は考えました。そこで、公募があったので、幹事に応募したのです。私自身も幹事で、3 月の修正案に対する意見も含めて、どういう公園が良いとか道路が良いとかも含めて、1000 の意見を読んだ限りでは、大半が「なぜ削るの?」「なぜ道路を拡幅するために削るの?」「一方通行じゃいけないの?」そういう意見が多かったです。その辺を私たち幹事が正直に言って理解していなかったです。私も参加したのは今回が初めてですから。そういった意味では仕切りの大きさだと思います。1000 出ているんだから良いんじゃないの?と言われるかもしれないけれども、我々幹事としても、意見交換会を開いて、今の仙台堀川公園についてどういう思いがあるのかというのを一旦確認して、1000 の意見も含めて第 2 回の 10 月 7 日の意見交換会に向けて、修正案が出ていますから、それに対してどういう案が良いのかというのをもう期間が短いですが、幹事会も 2 回しかセットされていませんけれども、私はあともう 1 回、少なくともあともう 1 回はセットしてほしいとリクエストを出すつもりでいます。そういうプロセスで進めています。ですから、1 回目 2 回目とセットで考えてほしい。でないと、今いろいろ意見が出ているのは、実は 2 回目の 10 月 7 日において出してほしい意見。こういう位置づけです。</p>
④	<p>今、この場が意見交換会の場となっておりますが、まだご発言頂いてない方のご意見は・・・(数秒の、多少の混乱)・・・</p> <p>話題を整理するのがヘタですみません。今のご説明頂いた件、ご理解は頂いたでしょうか? 1 回目と 2 回目がセットでこの話題がご提示される。</p> <p>・・・(多少の混乱)・・・</p> <p>これについて、わかったという方と分からないという方の両方がいらっしゃる。</p>
(区民)	<p>何で 2 回目にしなきゃいけないの?なんでこの次にまわさなきゃいけないの?今やればいいじゃないの?</p>
④	<p>分かりました。どうぞ。</p>
(区民)	<p>素直に受け取りますと、先ほどあちらの方がなされた修正案は存在するんですね?ということはないですよ?素直に受けとれば、⑦さんのおっしゃることを素直に受け取れば、区側は修正案を出しましたよね?でも今日の会議は、そうじゃなくて、そのことを一旦頭から離して、ゼロにしてもう 1 回みんなで新しく仙台堀川公園の今後のことについて、皆さんの意見を出し合いましょうということで、⑦さんはおっしゃいました。ということは、区の修正案は 1 回撤回するのですか?⑦さんがおっしゃったことを素直に受け取れば、そういうことになるのですよ。</p>
⑦	<p>そうは言っていません。というのは、計画案というのは存在していますから、私たちはそれに対して意見を具申する、それが役目だと思っています。幹事会が計画の査証をするわけではありませんから、皆さんの意見を集めて、今ある修正案についてはこうです、と。ですから、私自身は区が白紙撤回をしているとは理解しておりません。修正案、それに対</p>

	して幹事会として意見をまとめないといけないなど、こういう風に思っております。
(区民)	だって幹事会に対して意見をまとめたって、意味ないでしょう？
④	お待ち下さい。状況の整理をさせて頂いて、次の人にお渡ししますから。ペーパーでお渡ししている資料の理解がずれてしまったら具合が悪いので、その点だけ説明します。 ここに書いてございますように、「整備計画（修正案）12月15日」これは、今も存在しています。これはこの図で白紙撤回ということを表現していませんので、これはまず存在しているということをご共有したいと思います。一番下のところに「整備計画（再修正案）11月～」とありますが、これに取り組むということを実は幹事会でも議論してきたのですが、これが明記されました。皆さんにご提示しております。従って、再修正案をどのようなところをどの様に踏み込んでやるのかということはいずれからか、というは先ほどの⑨さんの説明でありました。その原稿も皆さんで議論して、皆さんにお伝えする原稿にしています。修正案の存在は今もございます。そして、この2回の意見交換会の成果を経て再修正案にどの様に向き合うかを掴んでいきたいというのが願いであります。 私は幹事会の進行役をやっておりました。
①	再修正案がいま生きているか、生きていないか、イエスカノーかということであれば「イエス」です。ただ再修正案には、修正案の変更には着手しておりません。それは皆様と幹事会からの提言を受けて「ここはこういう風に直した方が良いのではないか」「ここはこういう風のできるのではないか」というところを受けてからと、私どもは考えております。いまのところ、これで例えば区が走っていくのであれば、修正案は幹事会と並行しながらやっているような形になっているならば、それは皆様からの指摘のとおりだと思います。皆様のご意見を頂きたいという形でこの様な意見交換会を企画しておりますので、いまのところ修正案の再修正には着手してないということだけ、ご理解頂きたいと思っております。
(区民)	ということは、3月20日に発表した修正案は一旦なくなったということですね。 (※複数人から「ある」との答え) あっても良いが、それは修正案の案として残っているだけで、11月に新たにここの意見を取り入れた修正案を作るということか。ということはここの意見が取り入れられるということですね。
①	ここで意見を聞いて、幹事会のほうから提言を受ける。
(区民)	地元の間が要求している意見が…。
①	進めていきましょう、ということになる。
④	ご指摘頂いたように、11月から再修正案に取り組みます、ということしか表現されていない。「どこを」「どの様に」「誰の目のもとで」「誰の、どういう関係において」とか、検討のステージも共有のステージも、まだここには明記されていないということは事実ですので、ご意見があればアンケートにお書き頂きたいと思っております。
(区民)	この会の進行ですけれども、そちらにいる方々は全部利害関係者でしょうか。違いますか。利害関係者が進行していたら話にならないじゃないですか。
(区民)	最後に一言。これだけ大事な区民との直接対話ができる機会はあまりないですね。そういう場を配慮してくださったことにはとても感謝を申し上げますが、区側が真摯に住民の意見を聞くということであれば、第2回においては課長、部長にぜひ同席して頂きたい

	<p>と思います。そういう要望は出しておきたいと思います。当該の責任ある立場の方が、本来今日はここにいるべきだと思うんですね。来ていらっしやらないのは非常に問題です。江東区の行政の他の部局においては、考えられないことです。</p>
②	<p>皆さん初めまして。河川公園課長の②と申します。</p> <p>今回の意見交換会はあくまでも行政が主体ということではなくて、幹事会が企画・運営しているものです。ですので、私としては後ろできちんと皆様の意見を聞いて、1回、2回とも参加させて頂くようにしますので、よろしくお願い致します。</p>
③	<p>皆さんお疲れさまです。土木部道路課長の③と申します。</p> <p>私も今朝からずっと来て、後ろで聞かせて頂きました。幹事会は区民の方に入って頂いて、色々、様々な意見が出ております。私自身もいま道路課長をやっているんですけども、みどりの係長とか、みどり関係の江東区の行政をやっていました。本当にひとつ感じるのは、仙台堀川公園というのは、色々な区民の方に愛されているのだと思っております。ぜひ今日の機会にいろんな意見を付箋で出して頂いて、その意見が少しでも今回の改修に生かせればと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。</p>
(区民)	<p>工事をやるのが前提になっている。だけどこの幹事会での話は、修正案に反映されるかどうか分からない。そして、「少しでも」という表現していなかった。問題は基本的にはすべて反映しなくちゃいけない。少ししか反映しないようでは、ガス抜きにしかない。面倒くさいことは幹事会に押し付けて、基本的な説明からは逃げています。ちょっと出てきていい加減な説明しかしない。ちょっとだけしか評価しないということでしょう、私たちの意見を。利用者の考え方を少ししか評価しないでしょう。</p>
	<p>皆さんちょっとヒートアップしているようだと思うんですが、ここはいったん冷静になったほうが良いかな、と思います。私は江東区議会議員の三次と申します。区報で意見交換会があるということを知り、本日参加させて頂きました。先ほど「課長たちが来ていないから来たほうが良い」という意見があつて、実は課長が来ていた。こういう機会がなければおそらくそのまま進んでいた話かと思うんですが、行政機関も区議会のほうも皆さんの生の声を聞いて、きちんと皆さんの意見を聞いて反映していきたいという思いがあったから、おそらく利害関係者じゃない方、公募で区民の方に参加して頂いているかと思えます。その区民の方も参加して頂いて、後方でヒートアップしている方も、もちろん意見を言っている以上、公募にも応募しているかと思っているんですけども、残念ながら参加できなかったからこそ言っている前提だと私は思っているんですね。</p>
(区民)	<p>それは違う。私は立候補していない。この場所で意見を言おうと思ひ、そっちに入りたくなかったからだ。そういう言い方はおかしい。</p>
	<p>最後まで話をします。</p> <p>意見を言う方も人間ですし意見を聞いている方も人間なので、汚い言葉や強い言葉だと意見を聞きたいと思っけていても、意見交換会で「攻撃される」という身になってしまうと、次回やろうかな、と思っけていても開かれなくなつてしまった場合、議会のほうでもきちんと意見を聞きたいと思っけて開いているところに足を運んでいるわけで、きちんとした意見を冷静な判断でして頂きたいと思っけたので、手を挙げさせて頂きました。よろしくお願い致します。</p>
④	<p>建設的な機会をどう作るかは大変難しいことだと思います。去年やつた説明会は私も2</p>

	<p>回出ています。その時の雰囲気もよく存じ上げているし、この場所だったと思います。今回改めた状況を作りたいという思いは区民も行政も同じで、ではどういう方向が良いのか。最初にとった方法は、昨年まで皆さんから頂いた意見約 1100 件を、まずきちんと読みました。そうしたら区の計画案で良いという人もいます。ダメだという人もいます。様々なんです。皆さん持論が唯一だと思われるかもしれないけど、これを見てしまうと色々あることが事実として分かりました。意見交換という名前については、ただ説明会や意見交換の名前になったという意味ではない。説明は十分ではございませんでしたが、改めてスタートの機会を作る、チャンスを作りたいと思って、今回このような会をセットしてもらいました。いまのこの時間も大切な意見交換の機会になっていたと思うんですけども、1 回目と 2 回目をもってひとつの成果を挙げた意見交換の機会とし、11 月に出す再修正案に意味のある、価値のあるアプローチを作りたいんです。そのために今回は、先ほどから修正案があることは気になるんですけど、そこはちょっと棚に上げて、元よりいまの環境をどう感じておられるのか。1000 の意見に照らせば、道を拓けようという評価をなさる方もいるようなんです。そうじゃない方がいることもわかります。改めて伺いたいというのがこのチャンスです。こういう公のチャンスを大切にしていかないと、やはり共有しづらくなってしまいます。ですから提案する側、提案される側からすると何だろうと思われるかと思うんですが、ご理解頂き、まずは素直にいまの環境に対するポジティブとネガティブを聞かせて頂きたいというのが今日の主旨になります。</p>
(区民)	本当に白紙なんですか。
④	白紙ではございません。修正案は現存しております。
(区民)	<p>そうではなく 11 月からの再検討に関して、やり方は全く白紙なんですか。私の言いたいことは、確かに幹事会の皆さんは意見交換会を主催するという目的で公募されているのは知っていますが、10 月で任期は終わりですよね。幹事の皆さんは提言を出して、最終提案に意見が反映されるようにしたいと言っておられるが、11 月からの再修正案の検討方法を区としてどう考えているのか。私としては、そこにもぜひ住民の意見が反映できるような再修正案の検討会にしてほしいという意見です。それに対して区の回答は、先ほどの質問以降全くされていないので、そこのところはきちんと答えて頂きたい。</p>
④	<p>そのご心配は最初の方の話題にも通ずるところだと思います。大変気になるところです。これについては私たち幹事会のなかで話題にしていますが、示されていません。いまこれを聞いたところで、出てくるアイデアが良いアイデアだとは限らないかもしれません。先ほども申し上げましたが、ご意見があればアンケートにお書き頂くというお願いで治めて頂くことはできませんか。</p>
①	<p>もちろん幹事会から提言という形で出てきますので、それに関して私たちは真剣に受け止め検討させていただきます。幹事会自体の任期は確かに切れてしましますが、もちろんこのメンバーと、もう一度修正案に対して同じようにお話をしなくてはならないというのは当然のことだと思っています。それについてはご安心下さい。ただ今回は、幹事会の方には正式に区長から委嘱という形を取っています。そういう形を取るかどうかということは、まだ検討していません。</p> <p>今回のように、正式に委嘱するかどうかはまだ決まっています。不透明ではなく、決まっていないということです。</p>

(区民)	幹事会の皆さんも、提言だけではなくて何らかの形で意見を反映させるということですか。
(区民)	区としてそういう考え方でいくということですか。
④	何がしかのということで、これを以て言質を取ったという状況になるまで練っていないんです。それをいま言ってくれました。ノーアイデアのなかで「何がしかの工夫をしていきたい」というところまでがギリギリの発言なんです。
(区民)	先ほども質問したんですが、あくまでも今日の主催者は区ですよね。
④	幹事会です。
(区民)	それはおかしい。私も幹事会の募集について拝見しましたが、幹事会はこの説明会をどうやっていくのか、それについて意見を交換してまとめていくことであって、主催はあくまで区でなくてはおかしいです。幹事会が主催ということはありえない。区がこの説明会でどううまく皆さんの意見を反映できるようにするか、そのためにあらかじめ専門家を含めて意見を伺ってうまく運営していきましょうという主旨だと思っていました。それに従って皆さんが色々議論し意見を言っていると、議事録を拝見して承知しているところです。皆さんの努力に感謝しています。しかしそれは今日の会議、また次の説明会でも皆さんが責任を持つということでは全くないと思います。あくまでも責任を持つのは区であって、したがってその部分は明確でなければいけないし、今日は変なところでやり取りがあると思います。本来は区に対して言うべき件が、幹事会の皆さんに対して不満を言いたてるような変な風になっています。そのやり取りの一番先頭に立つのは間違っている気がします。その部分はひとつ明確にして頂きたい。 もうひとつは先ほど質問したことの答えが明確になかったんですけれども、そういうことでようやく先ほど課長2人がお顔出しされた。これはおかしいです。少なくとも最初から、これだけの説明会で区長に出てこい、とまでは言いませんが、助役や部長が責任を持ってきて、これまでの考え方や今後の自然について説明があってしかるべきものだと思います。会議の運営についてはぜひ次回の幹事会で協議頂いて、区が責任を持ってやるんだということを明確にして頂きたいと思います。
(区民)	この位置が分からないのは私だけかと思っていたのでびっくりしました。④さんは幹事会のメンバーですが、もともとは何でいらっしゃるのでしょうか。先ほど④さんが一番最後に発言したときに「建設的な意見をみんなから頂いて、再修正案を作り上げたい」という風におっしゃった。作り上げるところに④さんはいらっしゃるわけですか。 要は分からないのは「幹事会のメンバーです」と言った方も、仕切り直しなんです、とお話されたんですが、どこからの仕切り直しですか。最初から「あそこを何とかしたいと区は考えたんだけど」というところからなのか、修正案からという話なんでしょうか。修正案は皆さんの意見がもとになっているんですか。仕切り直しだから、皆さんが忌憚なくいろんなことを書いて下さい、言って下さい、とことだったんですが、どこからの仕切り直しなのかよく分かりません。 「出した意見を真剣に検討します」と係長さんはおっしゃって、大変熱意は感じます。課長さんもメンバーじゃないのにお休みのところに来ていて、熱意は感じますが、そのあと真剣に検討したあとに、皆さんの意見がどこまで反映されるのかが非常によく分かりません。できれば幹事会後も関わってとおっしゃいましたが、幹事会で色々な方から出た

	<p>意見が修正案になるのか、時間をかけて検討するかはよく分かりませんが、活かして頂けるのか。私は区議会や区のほうにしばらくお世話になることがありましたが、景観審議会というシステムがありますよね。後で情報開示してその時の議論を見たんですが、景観審議会に入っていらっしゃる先生方は、学術的にも専門家の方がいらして、私たちが言いたかった様な事を指摘して下さっています。でも結論は違いました。それはそういうきちんとしたシステムがあるにも関わらず、先生方からも良い意見が出ているのに、結論として私たちが思うようなことにならないというところは、先生方も言っぱなし、できないとなったらそのままでは何の意味もありません。今回は結構な割合で区民代表という形で出て頂いているので、もう少し幹事会をどういう位置にするのか、一つの意見交換会の過程のことだけではなく、そこでの区民の意見を最大限幹事会が受け取った形で修正案に盛り込むというような形にする。「提言を受けて」というのはよく分からないんです。先ほどから「皆さんの思い」「皆さんの願い」という表現をされるので、私としては具体的なことを聞きたいと思って来ました。④さんの位置もよく分かりませんが、先ほどからあるように区が主催ではないのか。「区が責任を持つのではないか」「幹事会だ」と話しているが、責任だけは幹事会が持つが最終的な案には関われないという感じでおっしゃったのがよく分かりません。もし区が区民の意見を聞いてということだと、何でコンサルタントが幹事会に入っているのか。よく理解できない。</p> <p>今日は道路関係で聞きたいことがありブースが分かれているということだが、先ほど見たら防災に変わっている。そうすると同じことをあちこちで見ることになるが、どうなのか。その部分も理解しにくいと思っています。</p> <p>初めての交換会のため何でもかんでもないものねだりする気はないですが、こういった意見が出ていることがまず前提として、一生懸命やっていることはよくわかっていますが、区がいままで進めてきたやり方についての不備や至っていないところだということ強く反省して頂きたいと思います。</p>
④	<p>私は幹事会のメンバーとしての立ち位置になります。何の技術力があって幹事の立場にいるのかというと、私は参加型のまちづくりという取り組みに拘ってやっていた技術者です。具体的に何かというと、複数の違う分野を持っている人たちが何か一緒に決めていくプロセスをどうやって、どの様に納得値を作っていくかを30年ほどやっています。それがここにいる理由になります。技術力としては都市計画から土木、造園という分野でありましたので、今回皆さんの話題になさっている部分での合意形成というところでの進め方、再構築が必要であるというお話を頂いて登場しています。</p> <p>こういう言い方は的確かどうかは分かりませんが、混乱が生じているところにおいて言えば、第三者が必要だという状況になります。第三者の技術力を要請されて来ました。私は区民ではなく公募したのではありません。技術者と申し上げたのはコンサルと言ってもよろしいですし、色々な言い方があります。</p>
①	<p>幹事会と意見交換会のあり方については、次回の幹事会で皆さまからこういうご意見を頂いたということで話をさせていただきます。</p> <p>幹事会を代表しまして、一般公募の⑨さんからお話をお願いします。</p>
⑨	<p>幹事として、というより個人の話が入ってしまうかもしれませんし、言いすぎることもあるかもしれません。</p>

疑問に思われている④さんの立場として、コンサルが請け負っているところからファシリテーターとして④さんが呼ばれています。別件で④さんと20年以上知り合いなんですけど、日本で一番最初のパークマネジャーでもあるし、世田谷区の冒険遊び場、プレーパークに初めのころから関わっていて、ファシリテーターという肩書を日本で使い始めたのも④さんが最初なのではと思います。コンサルタントに雇われているから役所の飼い犬なのか、というと私はないと信じています。というのは独自のことでまっすぐにやられていますし、かといって私と裏で話すこともなければ、幹事会で私が話したことに対して「なってない」と言われ、言い合いもしています。より良いものにしようという気持ちは一緒で、考え方は違っていたりします。

幹事会については、私もコンサルタントの方が入っていることは変に思いました。区民が公募したのは7名のはずなのに、開いてみたら19名になっていて疑問に感じていました。その後も初めのころから修正案の話は全くなく、資料を眺めるだけで幹事会が始まりました。ちょっとおかしいと思い3回目の時に「どうなっているのか」と聞くと、修正案は確実に生きているという話を聞いたので、第4回目の臨時幹事会が開かれ、その位置付けをはっきりさせて皆さんにお話したうえで進めないといけなくなった。私自身は皆さんがおっしゃっているように、1000の意見がすでにあるのだからその整理と説明のほうが先ではないか、と思っています。改めて消化不良という話もありましたが、集めても同じ結果になるので先に説明しなければならないことと、「何で」ということが一番大きな問題だと思っています。何でこの事業をやるのか、それについての説明は一昨年から説明会を開催しているのに一言も回答がない。それについて私は、1000の意見の整理と回答、木を何本切るのか、予算について、分かっていることはあるはずなのにそれについて一言も回答がないことは不誠実だと思っています。

先日区長の話のなかで、署名を集めている人がいる、誰だ、ということをおっしゃっていたので、手を挙げようと思ったがやめました。ただそこで区長が言ったことは「いまやらないとダメなものもある。50年先になったらダメになってしまうからいま手を付けなければいけない。倒れた木があつて訴訟になっては大変だ」ということで、実際に横浜のほうで、住民の反対で切らないでおいた桜の木が倒れて母子が亡くなり、専門家の意見は聞いておくべきだったという事件もありました。先ほどから感情的な話もありましたが、どうしても注意したいことは、客観的な資料を集めて議論することです。本当に危ないのか、事故は起きているのか、いま通行量はどのくらいなのか。幹事会でもよく話されていて私にはちょっと理解できないことが、地下は塩水が主体であり、電線地中化した場合、塩水は電気を良く通すから大変なことになることで、漏水の危機もあります。渋谷センター街でも電線地中化してありますが、防水化をして上にトランスが出ていないということがあります。防水がどこまで効くのか、どれくらいの費用がかかるのか比較検討をしてみて、それだったらやろうとなる。地下に埋設したときに壊れたら復旧にもものすごく遅れると思います。上の電線だったら張れば良いだけですが、地中に埋まったら一番後回しになると思われまます。そうすると私たちは電気のない生活を3カ月、6カ月しなくてはなりません。そんな生活はできませんので、それをどう取捨選択するのか。お金がかかるけどやってもらうのかなどを今後検討していきたいと思っています。

少し長くなりましたが、資料の収集は全力を出して頂きたいと思っています。④さんが設

	定してきた流れに乗って、大きく動かされている、使われているとは思っていません。やり方に色々問題があったり、幹事会が決議権を持って、お膳立てされたワークショップやるのではないという意見も出ています。会はあと3回ほどしかないのでもう1回増やそうという意見もありました。そういうことをやりながらできるだけ善処していきたいと思っています。せっかくの機会なので意見があれば皆さんにお持ち頂いて、ブースに分かれて追加する意見があれば頂ければと思います。よろしくお願い致します。
(区民)	幹事会のメンバーについて、公募7名のつもりでいたら19名だったということだが、それはどういう構成になっているのか、説明して下さい。
①	公募は7名という形です。NPOという言い方にも色々あるのでその辺はご容赦頂きたいですが、要は自然環境関係の方が2名。それから地元の連合町会さんから推薦して頂いた方が2名で計11名となり、残りが行政とコンサルという形になります。ですから区民の方が多く、7+2+2で11名となります。
(区民)	連合町会だが、なぜそこから推薦された人になるのか。
①	やはり地元の意見が大事だろうと思って、連合町会さんにお問い合わせしました。
(区民)	町会は何もしていないじゃないか。
⑨	細かいことをつつきだしてもきりが無い。 第1回幹事会で課長さんも同席されて、全員で一言ずつ思いを話しました。役所の方も「子どもがいて仙台堀川公園へよく行きます」と言っていて、皆さん仙台堀川公園が大好きで、良いものを作りたい、変な工事になってほしくないという思いを話されていて、私はそれが素晴らしいことだと思いました。いろんな細かいことがあって、目を閉じられることと閉じられないことはあると思うんですが、前向きな話として、「こういう公園だったら良いね」という話をここでできればと思います。そんなことが出てきたら、それを逆にどう生かせるかがこれからの課題です。そういった意味で幹事会でも精一杯言っていきますし、私個人としてはいろんなことについて討議をしていきます。とにかく前向きな形でやって頂ければと思っています。よろしくお願い致します。
(区民)	これまでの区民の実演会、幹事会からも色々話があり、もうすでに意見は出尽くしている感じがします。もちろん賛成の方もいらっしゃるだろうし、圧倒的には反対なんです。私は区長に目の敵にされている署名を仙台堀川公園で集めています。今日の参加者にも毎日署名活動をしている方がいますが、この暑い夏だからこその仙台堀川公園を歩きます。寒かったら自転車でも来ます。色々な署名活動をしましたが、だいたい8~9割近くは署名してくれて、それが2500人になっていると聞きました。そういう点で、東側を車道にすると聞いたときに、区長はあの公園を自分の庭だと思っていると感じました。自分の庭を反対されたら誰だって怒りますよね。でもあれは区民の財産です。そうではありませんか。 圧倒的な区民の声だということをはっきり申し上げたいと思います。
(区民)	いままでの話を聞くと、皆さんは納得しないです。というのは1200前後の意見があったと聞きますが、そのなかでいまの意見も多々あると思います。それを集約しないと、幹事の方もそうだし、役所のほうでまとめきれないことが不満な点です。ただ共通しているのは、安心して子どもたちが遊ぶ、そんな公園を作りたいというのは皆さん同じはずです。ですからそういったことを踏まえながら聞いていると、役所の方針に従って幹事会が動い

	<p>て2・3回開いて終わりではなく、もっと数多く開かないと絶対にうまくいかないと思うんです。今回もこういう機会をせっかく持ったんですから、2・3回で終わりではなく、もっと幅広く、あまり急がなくても良いと思います。区長の話だと「やるときはやる」ということですが、これだけの意見があってもまとまりきれないというのはおかしいのであって、幹事さんたちもそういった議論を含めてまとめて、再度開いてほしいというのが私の意見です。</p>
④	<p>いまご発言頂いたことの、良いものを作るために共有する方向の中でのご提案だと思います。良いものを作っていくために皆さんの意見を入れ、どの様に前へ進めていくかはなかなか大変ですが、その努力の途上にあるということだけは、このやり取りの中で改めて私たち全員が確認し合えたこと、まずそれだけは良い成果で、この時間を費やした良い成果だと確信しています。</p> <p>これからどの様にするかご提案頂きました。11月になるとどうなるか、ご指摘も頂いております。これについては未確定なところで、方向性だけでまだ具体的なやり方が決まっていない部分が、正直沢山あるようです。それについては是非ともご発言頂きながら、それを根拠として議論していきたいと思っております。具体的にご発言をよろしくお願い致します。</p> <p>本日の進行に戻ります。</p> <p>本日は何のために開催しているかという、1と2のセットで想定していました。2については現存している修正案をどの様に再修正案として見直すべきポイントがあるか、このやり取りは2で熱くやりたいと思っております。整理しておきますが、話題は頂きたい。</p> <p>さて1回目ですが、将来を展望したときに「いまの何が良いところなのか」「いまの何に課題を感じるのか」「将来はこうしたらどうだろうか」というポイントで、今日のご意見を頂きたい。そうすれば再修正案のときに「これだけ良いと言っている」「こういうところを見直さなければいけない」という根拠ができます。根拠がないと、なかなかいまの流れに対してシフトチェンジができない。ですから今日頂く意見は大変重要だと考えております。そういう意味で、時間を頂きましたが、残った時間の中において何がしかのご発言を頂きたい。いま感じ取られたことを伺いたいと思う次第です。</p> <p>進行係、お願いします。</p>

⑬	<p>進行に戻ります。</p> <p>時間が当初の予定とは大分ずれてしまいましたが、元々4つに分かれてそれを2回まわして、と想定しておりましたが、先ほどテーマも「どれにこの意見」と定まるものではなく、重複するところもあると思います。残りの時間を使いまして、あまりブースの枠に捉われなくて結構ですので、もちろん近いところに頂ければあとでまとめやすいというぐらいのものです。ルールとしては先ほど申し上げた「現状良いと思っている点や魅力」を緑の付箋に書いて頂く。黄色については「いま困っている点」でも良いですし、もう少し俯瞰したうえで見て「公園について感じている課題」でも結構です。何か課題だと思っているものを黄色に書いて頂く。そしてこれからもずっと公園は続いていくものですので、将来に向けて「こういう仙台堀川公園であってほしい」という思いを、ピンクの付箋に書いて頂きまして、それぞれの自由に貼って頂いてかまいません。横で参加者の皆さん同士、幹事を含めて、口頭で話をして頂いてもかまいませんので、そのなかで何か新しいアイデアや思ったことを、できれば書いて頂くのとあとで残していきやすいので、書いて置いて頂くというところを、残りの時間でできれば良いと思っております。</p>
⑤	<p>今日皆さんから頂く現況に関する意見について、例えばどんなものがあるかという、資料の下のほうに記載してあります。ちょっと字が小さくて申し訳ありませんが、いままで頂いていた1000を超える意見のなかから、現況に関するものは全体の2割ほどありました。例えば「みずとみどり」に関することと、『仙台堀川公園は、我々の宝であり誇りである』『ツミは、他の場所にはおらず、本当に貴重だ』というような意見を頂いております。「散策と通行」におきましては、『仙台堀川公園は通勤時に利用している』『園内の歩行者自転車の錯綜は、ぶつかったことがある』というような課題も出ています。「活用と施設整備・管理」については『桜が美しいのは、そこに堀川があるからだと思う』と言う意見、「景観と防災」については、『電線ケーブルは、現状は2階より上に電線が通っており、万一水害があったとしても復旧は比較的早い』というような意見を、いままで頂いております。</p>
⑬	<p>いまのはあくまで、これまで頂いた思いを分類するとこういうご意見がありました、というところで、皆さんのほうがこのあたりについては思っていることがあると思います。これを一つの例示として、あくまで皆さんご自身が思っていることをできるだけ沢山出して頂き、それをこのあと我々がきちんと一つ漏らさず整理していくことにつなげていければと思っております。</p> <p>時間ですが、いま11時20分でございます。もともとはブース毎に分かれてブース毎にまとめようと考えておりましたが、そういうこともないと思います。残りの時間をいっぱい使いまして45分までにしたいと思っております。付箋の近くに行きまして、いま申し上げた3つのテーマでそれぞれご意見を出して頂く時間としたいと思っております。よろしいでしょうか。</p> <p>一応位置をお知らせします。前方が①「みずとみどり」のテーマ、向かって左側が②「散策と通行」になります。反対側の右側に③「活用・整備管理」、後方に④「景観と防災」となっています。分かれなくても大丈夫ですので、自分の思うところはこのあたりか、というくらいで、自由にそれぞれのブースを動き回ってかまいません。そのへんは柔軟に動いて頂いてかまいません。</p>

	<p>ぜひこの機会にほかの方が出している意見を目にして頂きながら、色々な意見があるということを皆さん自身で実感して頂く機会にして頂ければと思います。では始めたいと思いますので、何か不明点は、先ほど申し上げましたピンクの名札を付けている幹事へお尋ね下さい。よろしくお願い致します。</p>
<p><b>参加者による意見提出（約 25 分間）</b></p>	

#### 4. 全体共有

⑬	<p>皆さまよろしいでしょうか。</p> <p>20～25 分くらい、皆さまからご意見を頂いたと思います。まだ書かれていない方はいらっしゃいますか。</p> <p>一旦、近くの席にお座り頂ければと思います。</p> <p>それでは 45 分になりましたので、それぞれのブースで出た内容を簡単に幹事の方から紹介して、他のブースでどんなご意見があったのかを聞いて頂ければと思います。</p> <p>それでは「みずとみどり」ブースから、⑦さんお願い致します。</p>
⑦	<p>「みずとみどり」ブースに貼られている付箋の数は、約 70 です。ほとんどが魅力で、やはりみどり、水、土、これらが一体となったいまの公園は素晴らしい、それを守って下さい、というのが大半の意見です。なかには、私は知らなかったのですが、ビオトープという昆虫の住める池を作ってくれないか、というような具体的な提案がありました。将来の課題、思いというものはなかったです。「城東公園、亀高公園といった公園のあるところに動物や昆虫が行きあえるような目に見える橋ができれば良い」「将来のために若木を増やしたら良い」という提案がありました。</p>
⑬	<p>ありがとうございました。それではブース②「散策と通行」について、お願い致します。</p>
⑱	<p>ブース②「散策と通行」です。うまくまとまっていないので、掻い摘んでどんなイメージかをご紹介します。</p> <p>まず現況の良さ、魅力については「木陰があつて散策できる」といったご意見や「車が少ない」「自転車でも車道側を走れる」「地区を通る便利な公園」といったご意見が出ています。現況の課題につきましては、自転車の通行の話だと思いましたが、「公園だから自転車通行止めにしないとダメ」「歩道の舗装は雨を吸収する材料にしないといけない」といったご意見、「散策路に桜などの根が出てしまい歩みにくい」というご意見を頂いています。</p> <p>将来への思いをご紹介しますと、「江東区に森を、という 36 年前のテーマに沿って老朽化対策や整備を進めてほしい」「歩行者と安全のある公園」「新緑の美しさ」「道路の拡幅はやめてほしい。南北に走る道路は一方通行に」といったご意見が出ています。</p>
⑬	<p>ありがとうございます。公園として通行するというのが、仙台堀川公園の特徴と言えるのではないかと思います。</p> <p>それではブース③「活用と施設整備・管理」について、⑫さんお願い致します。</p>
⑫	<p>公募した⑫と申します。全部で 50 ほど頂きました。そのなかで 5 つを紹介させていただきます。</p> <p>ひとつは「テニスの壁打ちくらいは作ってほしい」ということ。ここには「ツミを残してほしい」と書いてあるんですけども、「ツミを守ってほしい」という意見だと思っんですね。これは非常に良い意見だと思います。それから「災害時に使えるようなベンチが欲</p>

	しい」という要望があります。また、木が大きくなって根が道路へ出てしまいデコボコになってしまっています。これは計算したのか、というご意見を頂きました。「子どもたちが本物の自然体験ができる場所を作ってほしい」という意見を頂いております。この辺で紹介を終わらせて頂きます。
⑱	ありがとうございます。最後になりますが、一番奥、入口側へ振り返って頂きまして、ブース④「景観と防災」から、㉑さんお願い致します。
㉑	④「景観と防災」ブースでは40件強のご意見を頂きました。代表的なところを掻い摘んでご説明しますと、公園の魅力に関しては「木が沢山あって森のようになっている」ことで、そういったもののある景観が大変魅力だということをおっしゃっている方が多いです。無電柱化すると景観は良くなるけれども、課題と合わせてですが、「無電柱化することによって水害や地震の際に問題があるのではないか」と書かれている方が沢山いらっしゃいます。また公園の防災上の機能として、火災が起きたときに木が火災の延焼を防ぐ効果があるので、課題として木が減ってしまうことでそういったものがなくなるようにしてほしいということ、将来の意見として書かれている方もいらっしゃいました。そのような意見を頂いております。
⑱	ありがとうございます。 4つのブース毎に魅力、課題、将来への思いをお書き頂きました。それぞれ大体50件頂いたと思います。皆さまご協力頂きましてありがとうございました。
④	短くお話し致します。今日はいろんなことが共有できました。最大の共有はこのペーパーに書いてあることの確認です。これから第2回意見交換会に向けて、これを根拠として、尺度として、いま持っている修正案はどこを見直すべきなのか。またアンケートにぜひお書き頂きたいのですが、その先の再修正案の検討の際にどのような検討のステージ、共有のステージを持つべきであるのか。こういったご発言を頂きながら、将来に向かう大事な声を頂きました。 署名には3000名分あったと聞いております。それがあればこそ今日開かれたんだと思います。また昨年2回の説明会があったこと、そのやり取りがあったこと、それを将来展望するうえに今日があったのだと思います。色々な部署の人、立場の人が、色々な決断をしながら新しいものを作ろうとしている、今日は重要なマイルストーンが得られたのではないかと感じております。今日はご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願い致します。
⑱	ありがとうございました。本日の成果につきましては、きちんと記録をさせて頂き、「こういったことがあった」という記録についてもホームページで公開しようと思っています。ホームページのアドレスは、お配りしておりますA3資料の真ん中あたりにあります。
(区民)	軽くホームページと言わないでほしい。この辺の一般の人は年寄りが多くて、ホームページを見られる人は少ない。そういう人にはどうやって説明するのか。
④	園内掲示と紙媒体の配布の仕方、ご指摘頂きましたとおりに幹事で検討して参ります。
⑱	報告の仕方については、改めて考えさせて下さい。 それではアンケートの記入ですが、すでにご記入頂いている方もいらっしゃると思います。付箋のなかに書ききれなかったこと、もしくは他のブースでも書きたかったことがご

	ございましたら、アンケートにご記入頂き、受付のほうにお渡し頂ければと思います。
(区民)	アンケートは郵送しても良いか。
①	結構です。ファックスでもかまいません。
⑱	それでは最後に河川公園課長からご挨拶頂きたいと思います。
(区民)	とにかく説明会の時の質問に対する返事をちゃんとして下さい。
②	<p>改めまして、河川公園課長の②と申します。実は今日の挨拶は、始めは幹事会の係長がご挨拶しようと思っていました。しかし今日の意見交換会は、幹事会の19人が何回も打合せして企画・運営した会になります。ですので私が一番始めにご挨拶すると、また行政主体ということにもなりかねないと思ひまして、予定では一番最後にご挨拶しようと思っておりました。色々なご意見を後ろのほうできちんと聞いておりました。この貴重なご意見、今日大事なお休みの方もいらっしゃると思ひます。その時間を割いてこうやって来てくれた皆様のご意見を、きちんと幹事会とともに検討して参ります。</p> <p>今後2回目も計画しています。こういう意見交換会は区としても初めての経験ですので、色々な不手際等もあったと思ひます。「こうしたほうが良い」というご意見も伺っていると聞いていますので、次回2回目のための参考にさせていただきます。</p> <p>短くなりましたが、本日はお忙しい中、誠にありがとうございました。今後ご協力のほどよろしくお願い致します。</p>
⑱	<p>第2回目につきましては、こちらの資料の上側にも書いてございますように10月7日に予定をしています。第2回目の中で話題にしたいことについても、今回と同様に区報やホームページ、また公園内での掲示でご報告させて頂きたいと思ひますのでご覧下さい。場所については砂町文化センターを予定してございます。</p> <p>それでは長らくお時間を頂きまして、ありがとうございました。アンケートのご記入を頂きまして受付へお願い致します。</p>

－以上－